



調布市立図書館
公式キャラクターじろ

ちょうふ 調布の 花火



調布の花火の歴史、花火の種類やしぐみなどについて、小・中学生のしらべものにつかえる本を紹介しします。

このリストのみかた

本についているラベルの番号です。

タイトルです。

・『花火の図鑑』 泉谷玄作写真・文 ポプラ社 2007 (575 ｲ) ●

いろいろな花火を、すべてカラーの写真で紹介している図鑑です。花火の大きさや色のしぐみなどの情報もっています。

本の内容の説明です。

●…中央図書館4階子ども室にあります。

○…中央図書館5階地域資料コーナーにあります。

分館でさがすときには、カウンターで聞いてください。



調布の花火の歴史

はじめて多摩川河川敷で花火大会が行われたのは、1933（昭和8）年のことです。しかし、1937（昭和12）年には太平洋戦争のため、中止になりました。戦争が終わったあと、「全日本輸出振興煙火競技大会」としてまた行われるようになります。これは1954（昭和29）年の第1回から1967（昭和42）年の第14回までつづきましたが、1968（昭和43）年の大会は、京王線の架橋工事のため中止となります。1982（昭和57）年に、「調布市花火大会」として復活します。東日本大震災や新型コロナウイルス感染症流行の影響による中止もありましたが、「調布花火」として今につづいています。音楽と花火をコラボレートした「ハナビリバージョン」は2003（平成15）年の第22回調布市花火大会で初登場し、名物になっています。

参考：ウェブサイト「調布花火」<https://hanabi.csa.gr.jp/>、『月刊武蔵野くろすとーく 17/10』（くろすとーく 2017）、『月刊武蔵野くろすとーく 19/10』（くろすとーく 2019）、『調布市勢要覧—みんながつくる・笑顔輝くまち調布—2005』（調布市 2005）、『調布 Bravo! vol. 2』（調布市産業振興課 2015）

🔍 調布の花火

・『月刊武蔵野くろすとーく 17/10』 くろすとーく 2017 ○

p. 4-9 に「特集：調布花火大会の花火」という記事があります。調布花火の様子や歴史のほか、年配の方による昔の花火大会の思い出ものっています。

・『調布花火—映画のまち調布花火—』

調布市花火実行委員会 (T 01 575.9-チ) ○

調布花火のパンフレットです。花火のプログラムや観覧席などの案内図がのっています。開催されるたびに発行されています。古いものは、『調布市花火大会』などちがうタイトルになっているものもあります。

・ウェブサイト「調布花火」(NPO 法人調布市地域情報化コンソーシアム)

<https://hanabi.csa.gr.jp/>

調布花火の開催情報のほか、「花火概要」の「歴史・ギャラリー」に調布の花火の歴史とくわしい年表がのっています。

🔍 花火について

・『知って楽しい花火のえほん』

冴木一馬作 山田ちづこ絵 あすなろ書房 2008 (575 サ) ●

花火の作り方、打ちあげ方や花火の種類などが写真やイラストでのっています。「まめ知識」というコラムも充実しています。

・『花火』 和の技術を知る会著 文溪堂 2015 (575 ワ) ●

カラーの写真や図をつかい、花火の種類や作り方を紹介しています。花火の歴史をはじめ、線香花火や花火師になるための情報ものっています。

・『花火の図鑑』 泉谷玄作写真・文 ポプラ社 2007 (575 イ) ●

いろいろな花火を、すべてカラーの写真で紹介している図鑑です。花火の大きさや色のしくみなどの情報ものっています。